

ワールドメディカルフォーラム in KANSAI 2015

**WORLD
MEDICAL
FORUM
KANSAI
2015**

～国際クラスター間連携による医療機器開発・国際展開支援プラットフォームと人材育成～

主催：近畿経済産業局、大阪商工会議所
(関西イノベーション国際戦略総合特区事業)
共催：大阪大学臨床医工学融合研究教育センター
日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪本部

2015年 **2月4～6日**
会場：**インテックス大阪**

参加費
無料

医療機器ビジネスの国際展開をよりスムーズにするための国際連携の形

東南アジア医療機器流通パートナープレゼンテーション (日英逐次通訳)

2月4日(水)

会場：ワールドメディカルフォーラムブース内

14:00～15:00 タイ、ベトナム、インドネシアの医療機器流通企業によるプレゼンテーション
15:00～15:30 Q & A & 名刺交換

ワールドメディカルフォーラム2015 (日英同時通訳)

2月6日(金)

会場：メディカルジャパン内セミナールーム

10:30～10:35 主催者より開会のあいさつ

10:35～10:40 「フォーラムの趣旨について」

モデレーター：妙中義之(国立循環器病研究センター・研究開発基盤センター長)

10:40～11:10 『関西における医工連携、国際人材の育成についての取り組み』

田中 正夫氏 大阪大学臨床医工学融合研究教育センター・
教育部門長、大阪大学大学院基礎工学研究科・教授

11:10～11:25 『米国医療機器産業の動向とミネソタ州の医工産学連携のエコシステム』

Dr. Cheryl Matter Director, Intelligence and Research, Life Science Alley Minnesota
Mr. Marcus Mianulli President, GNARUS Medical Consulting

11:25～11:40 『医療機器研究開発・欧州ビジネス展開拠点としてのマンチェスター』

Ms. Margaret Parton, Sector Specialist MIDAS
Dr. Linda Magee, Business Development Director, Manchester Academic Health Science Centre

11:40～11:55 『メルボルンにおける世界標準の研究開発、臨床試験環境』

Mr. Cameron Boardman, Executive Director, Department of State Development, Business and
Innovation, State of Victoria
Dr. Jan Tennent, CEO, BioMedical Research Victoria

11:55～12:10 『シンガポールにおける東南アジア向け医療機器研究開発のメリット』

A/Prof Sze Wee Tan, Director Healthcare and Lifestyle Programme Office, Agency for Science
Technology and Research

12:10～12:25 『中国市場向け医療機器流通拠点としての香港の重要性』

Professor Albert Yu, Chairman, Hong Kong Biotechnology Organisation

12:25～12:40 『タイの医療機器流通事情概要』

Mr. Nipon Tapaneeysab, Commercial Sales Director, Biomedical
Engineering, National Healthcare System Company Limited (予定)

12:40～13:25 『パネルディスカッション：国際クラスター間連携を基盤とした国際市場展開支援ネットワークの構築を目指して』

モデレータ：妙中義之氏(国立循環器病研究センター・研究開発基盤センター長)

パネリスト：各国・地域クラスター代表者

13:25～13:30 閉会のあいさつ

個別相談・商談／インフォメーションコーナー

(日英通訳同席可能) 会場：ワールドメディカルフォーラムブース内

2月4日(水)～6日(金)

10:00～18:00 ※最終日のみ16:00まで

※個別相談は要事前登録

参加機関・企業の情報は次ページをご参照ください

お申込み ▶▶ <https://www.kinki.cci.or.jp/kentei/apply.php?seq=5611>

お問い合わせ：大阪商工会議所ライフサイエンス振興担当(福原、東)

Tel: 06-6944-6484 E-mail: bio@Osaka.cci.or.jp

企業 No.	機関・企業名	招聘国	機関・取扱商品等の概要
US-1	Life Science Alley	米国	ミネソタ州のライフサイエンス産業コミュニティの非営利団体。州内の医療機関、企業、大学、政府機関のネットワークを構築・運営しており、州内での事業活動において多大な情報と人的ネットワークを有している。米国内での事業展開を検討している企業やこれから市場調査等を検討している企業の一次的な相談窓口としての機能が充実している。
US-2	GNARUS Medical Consulting	米国	アメリカ・ミネソタ州の医療専門のコンサルティング企業。代表は大手医療機器メーカーでの開発、マーケティング経験をもつほか、ミネソタ大学にも長年研究者として在籍しており、医療機器分野について豊富な知見を有している。日本企業のFDA要件に関する調査やマーケティングにかかわる調査などの実績もある。 【個別相談希望】アメリカでの事業展開を検討中の企業、市場調査等を希望する企業、医療機器に関する一般的な情報収集を行っている企業との面談希望
UK-1	MIDAS	英国	マンチェスターは、ヨーロッパ最大のがん治療センターや世界最大級の治験施設を擁し、英国ライフサイエンス産業の中心的役割を担っている。マンチェスター大学と隣接した「マンチェスターサイエンスパーク」には170以上のライフサイエンス関連企業が集積し、産学連携や民間連携の支援に加え、起業、ファイナンス、商業化、薬事、治験等の医療機器開発における各段階のサポートを受けることができる。英国、欧州内での事業展開を検討している企業やこれから市場調査等を検討している企業の一次的な相談窓口としての機能が充実している。
AU-1	Biomedical Research Victoria	豪州	Biomedical Research Victoriaは、大学、学術機関付属病院、医学研究所、CSIRO（オーストラリア連邦科学産業研究機構）等の他研究機関からなる卓越した研究グループを代表する機関。特に早期段階の臨床研究開発において非常に整備された環境をもつビクトリア州において、政府機関を含む、様々な機関・企業の情報が集積している。オーストラリアのみならず、欧米の規制にも準拠した環境が整備されているため、欧米展開を検討している企業にも有益な情報を有している。
AU-2	Small Technology Cluster	豪州	Small Technology Cluster (STC) は、次世代の技術の商業化・企業化を推進しており、新たな先端技術ビジネスの拡大を目的とした様々なサービスやプログラムを提供している。主にバイオテクノロジー、医療機器、ナノテクノロジー等の先進分野におけるベンチャー、中小企業向け支援プログラムを有しており、国内のみならず海外も含む企業、機関、政府等とのネットワークを通じ国際的な支援を提供している。
AU-3	Swinburn University of Technology	豪州	スウインバン工科大学の科学・工学・技術学部は、睡眠時無呼吸症状を防止するための画期的な睡眠システムを開発した。無呼吸症候群は高血圧などの深刻な健康問題とも関連があることから、心臓病や脳卒中のリスクが上がる原因になるとも言われており、その治療はこれまで、侵襲性が高く高コストであったそこで同大は安価ながらも快適で効果の高い枕と睡眠システムを開発し、現在、オーストラリアだけでなく海外でも販売されている。 【個別相談希望】無呼吸症候群対策の枕を扱う商社、委託生産可能な企業との面談希望
AU-4	V-Patch Medical Systems	豪州	V-Patch Medical Systems (VPMS) は、最先端の不整脈検出システムを開発したオーストラリア企業。すでにCEやFDAなどの規制認可も受け、現在はヨーロッパ、オーストラリア、南米、そしてアジアの一部の地域で販売されている。当初、診断ツールとして設計されたが、今ではその用途は心臓のリハビリ、治験薬の臨床試験、術後観察などへと広がっている。V-Patchは分析した全心拍のうち、医師が設定するモニターすべき症状の発現に関する情報のみを送信し、通常環境で暮らす患者に対して安全なモニタリングを個別に行うための貴重なツールとなっている。 【個別相談希望】循環器系疾患の診断機器を取り扱う商社等
SG-1	A*STAR	シンガポール	シンガポール政府経済貿易省傘下の機関で日本の科学技術庁にあたる。同国のバイオポリス政策にも深く関与しており、日系企業を含む多くの外資系医療関連企業のアジア太平洋州研究センターが立地している。シンガポールは急激な市場拡大が見込まれる南アジア、東南アジア市場へのゲートウェイ、ハブとしての様々な機能が充実している。医療分野において現地機関との共同研究などの連携を探索する際に情報提供等の支援を行っている。
HK-1	Hong Kong Biotechnology Association	香港	巨大な中国市場向け医療機器ビジネスのゲートウェイとしての機能を果たす香港において、バイオ、医療産業の企業、機関等の連携を推進する組織。中国のバイオ医療産業にも深く関わっているため、中国市場向けの製品開発、流通における情報収集、パートナー企業の探索をするための一次的な窓口として最適な組織といえる。
ID-1	PT.Airindo Sentra Medika	インドネシア	PT.Airindo Sentra Medika社はハイエンド医療機器のディストリビューターとして、SIEMENS、DRAEGER、3M、WELCH ALLYN等の製品を取り扱うほか、自社でアフターサービス体制を有している。ジャカルタの本社のほか、主要都市に5つの支店を持ち、主要顧客は、インドネシア保健省、公立病院、私立病院、私立クリニック等である。 日本製品の取り扱い実績を有しており、新規取引先の開拓にも積極的である。 【個別相談希望】放射線機器、内視鏡機器、血液透析装置、医療用ベッド、手術室周辺機器、電気外科関連機器、研究用機器を取り扱う企業との面談希望
ID-2	PT. BETA MEDICAL	インドネシア	PT. BETA MEDICAL社は医療機器のディストリビューターであり、自社でアフターサービス網も有している。欧米の有名医療機器メーカー（Wisap、KAPS、Alsa、Borcad、Huntleigh、RGB、GE）の製品のほか、日本・韓国・南米の製品の取り扱い実績を有しており、新規取引先の開拓にも積極的である。 【主な取扱製品】放射線機器、手術室設備を取り扱う企業との面談希望
ID-3	PT.Gandasari Ekasatya	インドネシア	PT.Gandasari Ekasatya社は医療機器・医療研究用機器の輸入、病院・臨床検査室・研究所等への販売を行う有力ディストリビューター。 日本製品の取り扱い実績を有しており、新規取引先の開拓にも積極的である。 【個別相談希望】医療機器・ラボラトリー機器、血液ガス測定装置、電解質分析装置、血液分析器 等を取り扱う企業との面談希望
VN-1	Gendis Co., Ltd.	ベトナム	Gendis社は血液透析、血漿分離交換の医療機器に特化した輸入代理店である。ベトナム北部及び中部の病院を中心に多数の導入実績を誇り、日本・フランス・イギリス・タイからの医療機器輸入実績を有する。 【個別相談希望】血液浄化、血液ろ過関連の技術、製品全般を取り扱う企業との面談希望
TH-1	National Healthcare system Co., Ltd.	タイ	National Healthcare System社はタイ最大の私立病院グループであるバンコクドゥーシットメディカルサービス (BDMS) のグループ会社である。グループ内に留まらず、タイ国内外の病院に対して医薬品・医療機器の調達、エンジニアリングサービス、試験評価サービスの提供を行う企業である。 【個別相談希望】緊急医療用製品（患者モニタリング製品・血圧観察等）、遠隔診断システム、RFIDシステム、放射線機器・画像診断装置、PACS用モニター（医療用画像管理システム）、注入用ポンプを取り扱う企業との面談希望